

# 2019年度 第2回 理事会報告

開催日時：2019年7月20日（土） 13：30～16：00

開催場所：国際文献社パブリッシングセンター8階会議室（東京都新宿区山吹町 332-6）

## I. 会長挨拶

定刻となり、金子光一会長より挨拶があった。

## II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

定款第42条に基づいて金子会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2019年度第2回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、議事録署名人として金子会長、大島監事、牧里監事を選出した。

## III. 審議事項

### 第1号議案 入会審査

総務担当坏理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、18名全員の入会が満場一致で承認された。

### 第2号議案 選挙管理委員会の設置および委員の選出

総務担当坏理事より、第6期代議員選挙のため選挙管理委員会を設置するとの説明があった。「一般社団法人日本社会福祉学会代議員選挙規則」第3条に基づいて、4名の会員および担当理事への委員委嘱について提案があり、審議の結果、満場一致で承認された。

### 第3号議案 学会賞審査委員の再任手続きおよび新任の選出

総務担当坏理事より、今期の学会賞審査委員の任期が第67回秋季大会（於：大分大学）をもって満了となるため、次期学会賞審査委員の委嘱について説明があった。審議の結果、次期学会賞審査委員が満場一致で承認された。

### 第4号議案 機関誌編集委員の交代について

機関誌編集担当柴田理事より、新たに2名の会員に委員を委嘱する旨の提議があり、審議の結果、満場一致で承認された。

### 第5号議案 公開情報の期限に関する内規の制定について

金子会長より「研究倫理規程に対する違反行為への調査および処分に関する規程」では研究倫理規程に違反した会員を処分した際に、その処分内容を公表することと定めているが、その公表期間が明記されていないことから、「公表期間は原則として1ヶ月」とする内規案が提示された。審議の結果、満場一致で承認された。

#### 第6号議案 学会賞授賞式冊子の審査経過報告について

金子会長より、学会賞授賞式冊子には審査の経過および授賞作のみを記載し、二次審査に残ったすべての著者名および図書・論文名、またそれらに対する講評は掲載しない案が提示された。様々な意見が交わされたが、協議の結果、学会賞授賞式冊子には審査の経過および授賞作のみ掲載することとし、現在の詳細な報告書は秋季大会前日に開催される理事会の報告資料とすることになった。

#### 第7号議案 ホームページリニューアルについて

総務担当坏理事および広報担当山野理事より、ホームページのリニューアルについて進捗状況の説明があった。継続して複数の委員会で協働しリニューアル作業を進めていく。

#### 第8号議案 GEAHSS (ギース) のあり方について

総務担当坏理事および久保担当理事より GEAHSS の今後の方針について説明があり、幹事学会の持ち回り制や分担金の負担に関して協議した。9月27日にGEAHSS運営委員会が開催され、各加盟学会からの意見を踏まえて今後の方針が定まる予定である。

#### 第9号議案 その他

特になし。

### **IV. 報告事項**

#### 1. 2019年度会員動向

総務担当坏理事より配布資料に基づき報告があった。

#### 2. 2019年度定時社員総会報告

総務担当坏理事より、5月26日に開催された2019年度定時社員総会の報告があった。

#### 3. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より、現在進行中の各行事の準備状況について配布資料に基づき各報告があった。

#### 4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より配布資料に基づき、論文投稿受領から掲載までのフローチャートを現状に沿ったものに修正したとの報告があった。また、学会ホームページの『社会福祉学』目次ページにJ-STAGEへのリンクが貼られていることから、更新を停止するとの報告があった。

#### 5. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当木原副会長より、第 67 回秋季大会（於：大分大学）で実施予定の「留学生と国際比較研究のためのワークショップ」の準備状況について報告があった。今年度は韓国および中国からの代表者の招聘はなく個人研究発表者の参加のみであり、韓国からの参加者は 4 名、中国からの参加者はなしとの説明があった。

#### 6. 学会賞審査委員会からの報告

金子会長より学会賞の審査経過および授賞作について配布資料に基づき報告があり、以下の通り、今年度の学会賞授賞が承認された。

学術賞（単著部門）：斉藤 雅茂『高齢者の社会的孤立と地域福祉：計量的アプローチによる測定・評価・予防策』明石書店

奨励賞（単著部門）：該当者なし

奨励賞（論文部門）：上白木 悦子「緩和ケア・終末期医療における医療ソーシャルワーカーの役割遂行の構造に関連する要因」社会福祉学 59(3)

#### 7. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理委員会担当秋元理事より、現在進行中の調査案件はないとの報告があった。

#### 8. 広報委員会からの報告

広報委員会担当山野理事より 7 月 1 日に学会ホームページ上で WEB 公開した学会ニュース 81 号、および 7 月 19 日にメール配信をした広報委員会だより通算 45 号について配布資料に基づき報告があった。

#### 9. アーカイブ化推進委員会からの報告

アーカイブ化推進委員会担当の今井理事より配布資料に基づき報告があった。

#### 10. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当の久保理事より、学生会員への支援策について配布資料に基づき説明があった。引き続き検討を行っていくことを確認した。

#### 11. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：地域ブロック内のフォーラムの開催準備中である。
- ・東北地域ブロック：7 月 27 日（土）に岩手県立大学にて研究大会を開催する。
- ・関東地域ブロック：2020 年 3 月上旬に研究大会を開催予定である。
- ・中部地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関西地域ブロック：7 月 25 日（木）に理事会を開催し、今年度の研究大会の詳細について検討する。機関誌への投稿を 8 月末日締切で募集中である。
- ・中国四国地域ブロック：7 月 13 日（土）に「中国・四国地方での福祉人材確保－日本人の就労と外国人の受け入れ」をテーマに第 51 回高知大会を開催し

た。また、機関誌『中国・四国社会福祉研究』第6号を発行した。

- ・九州地域ブロック : 6月8日(土) - 9日(日)に第60回研究大会および総会を北九州市立大学にて開催した。金子会長も参加した。機関誌『九州社会福祉学』への投稿を8月末日締切で募集中である。九州地域ブロックにおける九州社会福祉研究会が編纂した『21世紀の現代社会福祉用語辞典第2版』が刊行された。

## 12. その他(後援依頼、関連団体からの報告、他)

- ・後援依頼について

総務担当坏理事より、後援依頼3件について、過年度の実績があることから承諾したとの報告があった。

- ・関連団体からの報告

### 1. 日本社会福祉系学会連合

和氣理事より、以下の通り2019年度公開研究会を開催するとの報告があった。現在、加盟学会に「多様性時代における学会による合理的配慮と支援に関する実態調査」への協力を依頼しており、公開研究会で調査結果が報告される予定である。

開催日時：2019年9月22日(日) 12:00~13:00(予定)

開催会場：大分大学旦野原キャンパス 教育棟200教室

テーマ：多様性時代における研究支援と学会のあり方

### 2. ソーシャルケアサービス研究協議会

久保理事より、SCS研究協議会の2019年度事業方針について報告があった。

### 3. 社会政策関連学会協議会

金子会長より、6月29日(土)に明治大学駿河台キャンパスにて開催された公開研究会について報告があった。

### 4. 社会学系コンソーシアム

荒井理事より社会学系コンソーシアムのホームページ上で加盟団体の情報掲載を進めているとの報告があった。

### 5. 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会：GEAHSS(ギース)

審議事項8.にて報告済みである。

### 6. 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

金子会長より、厚生労働省からの社会福祉士養成課程および精神保健福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて意見提出を行うため、文案を作成中であるとの報告があっ

た。

議長は、議事終了を告げ、16時00分に理事会を解散した。

以上